

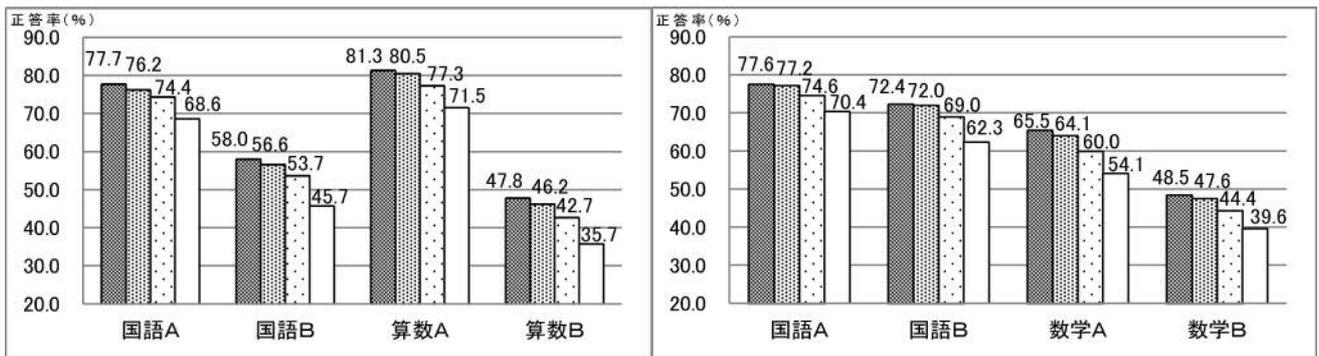
# 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善は何のため、誰のため

新学習指導要領では、各学校において、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開することが求められています。

全国及び県内の児童生徒質問紙の回答結果から、「主体的・対話的で深い学び」の視点に関する質問に肯定的な回答をしている児童生徒の割合が高い学校は、平均正答率も高い傾向にあるということが分かりました。

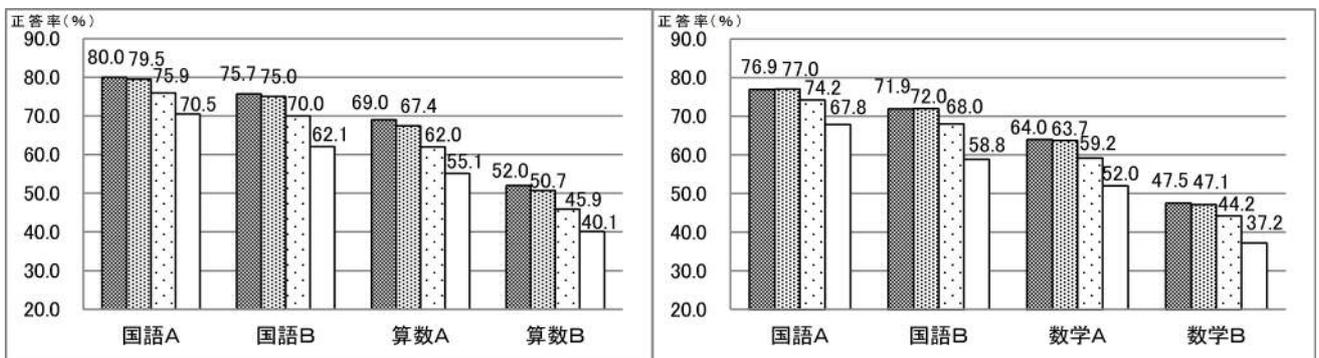
## 児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の受け止めと学力の関係

- ① 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。  
 [小学校] [中学校]



■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

- ② 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。  
 [小学校] [中学校]

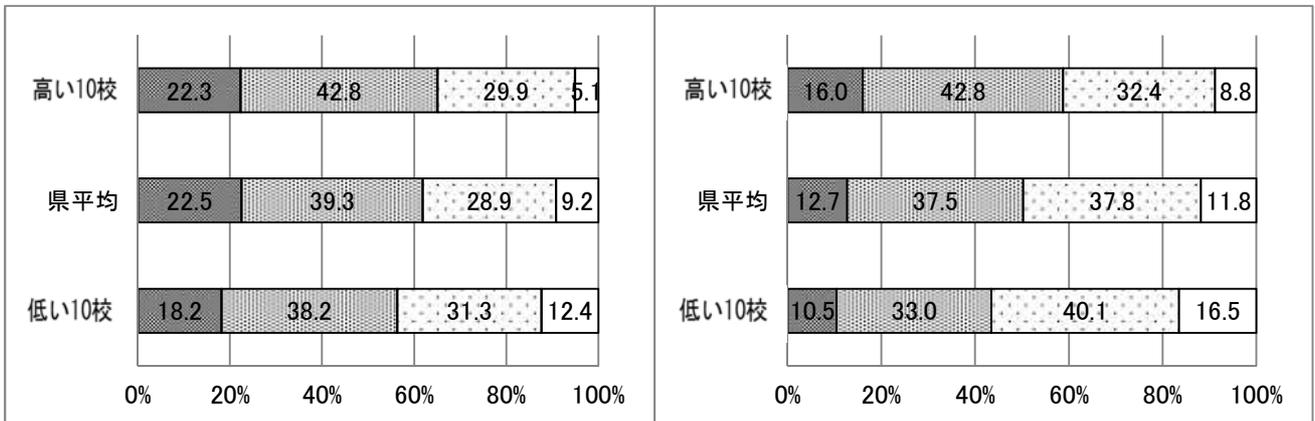


■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

## B問題の平均正答率が高い児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の受け止め

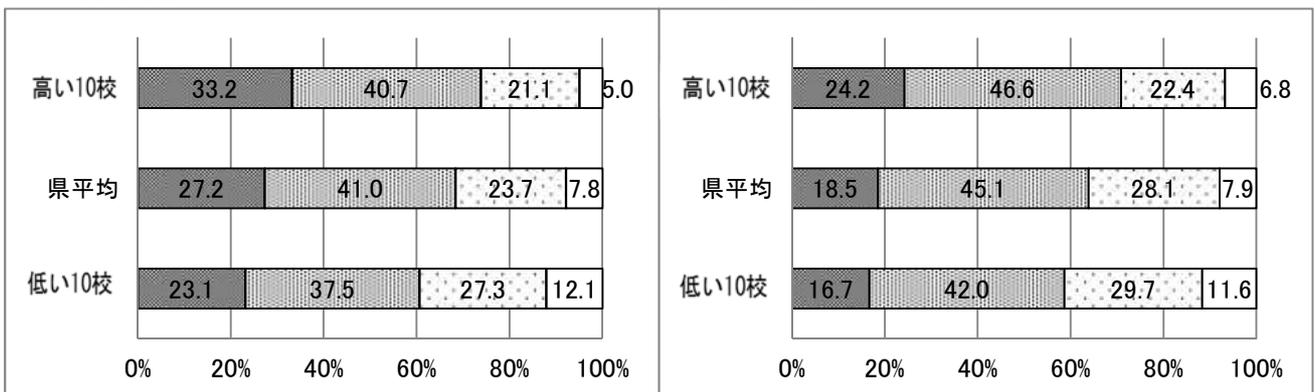
学年在籍者数が50人以上で、B問題の平均正答率が高い10校と低い10校の児童生徒が、「主体的・対話的で深い学び」に関係する質問にどのように回答しているのか比べてみました。

- ① 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。  
 [小学校] [中学校]



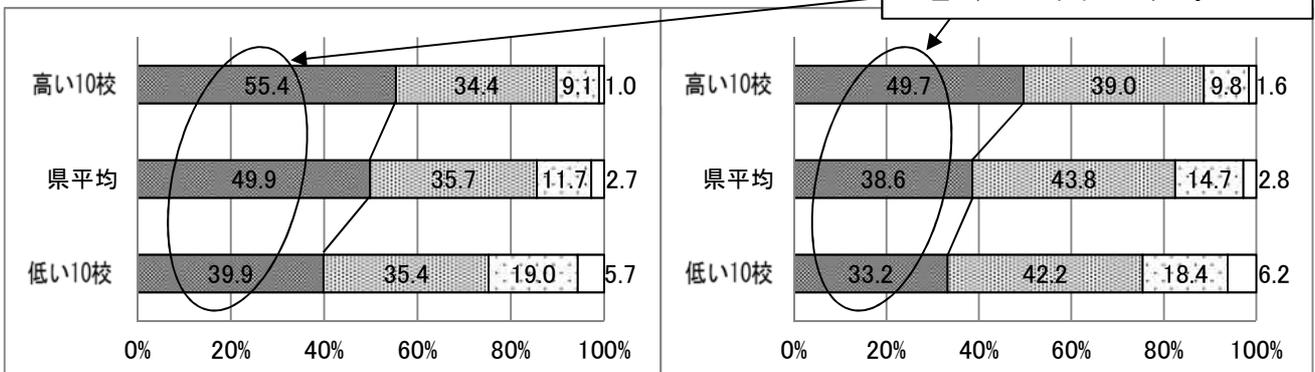
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

- ② 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。  
 [小学校] [中学校]



■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

- ③ 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行った。  
 [小学校] [中学校]



■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

①～③の結果から、B問題の平均正答率が高い学校では、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を多くの児童生徒が実感しています。今後は、授業改善が児童生徒に届き、必要な資質・能力の育成につながっているかまで意識をしましょう。